

瑞浪市立稲津小学校で防災講座を行いました

令和6年9月25日（水）、瑞浪市立稲津小学校の4年生31名に防災講座を行いました。瑞浪市での講座は初めてです。学校の近くには、小里川が流れています。

講座では、瑞浪市でも被害のあった伊勢湾台風や昭和47年7月豪雨など、過去に発生した水害について学びました。昭和47年7月豪雨は、マサ土と呼ばれる脆弱な地質に集中豪雨が襲い、甚大な土砂災害が発生しました。

学校の授業でハザードマップの確認をしたそうで、「ハザードマップを知っていますか」との質問には全員が知っていると回答し、防災意識の高さが伺えました。

また、浸水を擬似体験する映像を見た際には「怖い」との声があがりました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

